

1-1-1-16						
分類	1-1-1 世代共通-学習分野			担当課	郷土資料館	
推進目標	いつでも、どこでも、誰でもが主体的に学ぶことのできる機会を充実します。					
事業名	郷土資料館・附属施設加賀家文書館・豊原分館の一般公開と展示の充実					
事業内容・目的	町の歴史や自然、加賀家文書等関連資料を広く展示公開し、新着資料、展示解説のリニューアル、調査研究の成果などを常設展示に反映させ、町民の学習機会の充実を図ります。					
評価指標	1. 入館者の満足度（アンケートによる）2. 入館者数（郷土資料館・加賀家文書館）3. 入館者数（豊原分館）					
備考						
年度	H26	H27	H28	H29	H30	
実施計画	○	○	○	○	○	
目標値1	70%	70%	75%	75%	80%	
目標値2	800	800	850	850	900	
目標値3	－	－	－	200	200	
実績1	87%	87%	83%			
実績2	1,017	986	869			
実績3	－	－	437			
決算額	40千円	149千円	49千円			
評価	A	A	A			

平成28年度実績

1. 入館者の満足度（郷土資料館・加賀家文書館）-83%（アンケート回答20人）
2. 入館者数（郷土資料館・加賀家文書館）-869人（個人-453人・団体-17団体416人）
3. 入館者数（豊原分館）-437人（個人-90人・団体-17団体347人）

郷土資料館・加賀家文書館（団体入館状況）

月 日	団 体 名	人 数	対 応 内 容
5月17日	平成28年度初任段階教員研修会	6	展示解説
6月18日	北方四島交流団来館	28	展示解説
8月3日	標茶町虹別文化協会	34	展示解説
9月24日	町社会教育委員	7	展示解説
10月27日	西春別中学校	16	展示解説
11月2日	AR(拡張現実)技術による文化財振興研修会	16	展示解説
11月11日	防衛施設局研究員	6	展示解説・加賀家文書資料について
11月11日	別海中央小学校4年生	62	展示解説・加賀家文書資料について
11月22日	愛光幼稚園	20	展示解説
12月13日	中西別小学校3年生	14	展示解説・昔の道具の体験(炭火アイロンなど)
12月16日	大地みらい信金研修	3	展示解説
2月3日	上春別小学校3年生	12	展示解説・昔の道具の体験(炭火アイロンなど)
2月7日	上風連小学校3年生	17	展示解説・昔の道具の体験(炭火アイロンなど)
2月17日	上西春別小学校3年生	29	展示解説・昔の道具の体験(炭火アイロンなど)
2月21日	別海中央小学校3年生	76	展示解説・昔の道具の体験(炭火アイロンなど)
2月28日	西春別小学校3年生	17	展示解説・昔の道具の体験(炭火アイロンなど)
3月14日	中春別小学校3年生	21	展示解説・昔の道具の体験(炭火アイロンなど)
その他	主催事業などでの入館	145	

入館者の感想-アンケートから-（郷土資料館・加賀家文書館）

- ・いつも牛乳等で別海町については、名前を知っていましたが、実際に来てみてどのようにそうっていったかも、少しわかり、また、クマがこんなに出るとは知らずとても興味深く良かったです。
- ・職員の方が展示室におかれている物についてくわしく、ことこまかくはなしてくれたおかげで、勉強に生かした。ありがとうございます。
- ・自由研究に役立つ情報があって良かったです。
- ・展示物がとても綺麗に管理されておりまして、素敵でした。
- ・私は「みる」というより「よむ」がすきなので、もう少しだけ資料をふやしてほしい。でも友達は大満足。
- ・機会があれば再度訪れたいです。

豊原分館（団体入館状況）

月 日	団 体 名	人 数	対 応 内 容
4月27日	J A 中春別みらい塾	5	展示解説
5月16日	別海町議会総務文教常任委員会	14	展示解説
6月15日	中央公民館寿大学（中春別地区）	19	展示解説
6月23日	中央公民館寿大学（本別海地区）	10	展示解説
6月25日	西公民館体験塾	36	展示解説
6月27日	中央公民館寿大学（別海地区）	36	展示解説
7月14日	西公民館寿大学（本別地区）	30	展示解説
7月25日	枚方市・別海町中学生	25	展示解説
8月3日	標茶町虹別文化協会	34	展示解説
8月21日	豊原開拓祭	50	展示解説
9月24日	別海町社会教育委員	10	展示解説
10月12日	別海町ロータリークラブ	11	展示解説
10月14日	西公民館寿大学（上春別地区）	11	展示解説
10月24日	中央公民館寿大学（中西別地区）	11	展示解説
10月28日	東公民館寿大学	19	展示解説
11月8日	中央公民館寿大学（上風連地区）	13	展示解説
1月25日	別海高等学校酪農専攻科	13	展示解説



上春別小学校3年生「昔の道具を調べる」せんべい焼き・アイロン体験の様子



左・別海中央小学校3年生、右・中春別小学校3年生「昔の道具を調べる」見学の様子



豊原分館・中央公民館平成寿大学（中春別地区）講話・見学の様子

1-1-1-17						
分類	1-1-1 世代共通-学習分野			担当課	郷土資料館	
推進目標	いつでも、どこでも、誰でもが主体的に学ぶことのできる機会を充実します。					
事業名	広報活動の充実（ホームページ・郷土資料館だより）					
事業内容・目的	町の歴史や自然及び加賀家文書に関することをホームページなどを通じ、情報の提供を行い町民の学習機会の充実を図ります。					
評価指標	1. ホームページ更新回数（郷土資料館だより更新を除く） 2. 発行回数(広報べっかい版、館配布・ホームページ配信版)					
備考						
年度	H26	H27	H28	H29	H30	
実施計画	○	○	○	○	○	
目標値1	12	12	12	12	12	
目標値2	24	24	24	24	24	
実績1	14	19	17			
実績2	24	24	24			
決算額	－	－	－			
評価	A	A	A			

平成28年度実績

1. ホームページ更新回数（郷土資料館だより更新を除く）-17回
事業のお知らせや実施、団体来館の様子などをお知らせをしました。こまめに掲載することにより、問い合わせも多くなりました。今後も、様々な情報を提供できるよう努力したい。
2. 発行回数-24回
「広報べっかい版」では、事業のお知らせに留まっていることから、「館配布・ホームページ配信版」にて、町の歴史や自然に関するコラムを掲載している。「広報べっかい版」は、人目に触れる機会も多く、少数の町民からは、もう少し、専門的な内容を希望する声もありました。

1-1-1-18					
分類	1-1-1 世代共通-学習分野		担当課	郷土資料館	
推進目標	いつでも、どこでも、誰でもが主体的に学ぶことのできる機会を充実します。				
事業名	郷土学習の支援				
事業内容・目的	町内外及び学校関係、各種団体の歴史や自然に関する調査・研究の支援を行い、情報の相互提供などを行い学習機会の充実を図ります。				
評価指標	1. 件数				
備考					
年度	H26	H27	H28	H29	H30
実施計画	○	○	○	○	○
目標値1	20	20	20	20	20
実績1	43	33	32		
決算額	－	－	－		
評価	A	A	A		

平成28年度実績

1. 歴史関係-31件、自然関係-1件（町内-8件・管内-3件、管外-10件、道外11件）
※来館、電話での回答や関係資料の提供を行うなどして対応しました。

1-2-1-17					
分類	1-2-1 世代共通-芸術文化分野		担当課	郷土資料館	
推進目標	ふるさと芸術・文化を振興し、文化芸能団体活動をサポートします。				
事業名	郷土研究会等の育成				
事業内容・目的	町内にある郷土研究会等への指導・協力を行い、郷土研究の充実・発展を目指します。				
評価指標	1. 指導・協力回数				
備考					
年度	H26	H27	H28	H29	H30
実施計画	○	○	○	○	○
目標値1	24	24	24	24	24
実績1	55	89	43		
決算額	-	-	-		
評価	A	A	A		

平成28年度実績

1. 指導・協力回数-43回

別海町郷土研究会に対して行いました。

- ①「風蓮湖周辺動植物調査」(13回)(郷土資料館と協同調査)
- ②古写真・文献デジタル化作業 (30回)



風蓮湖動植物調査 観察記録 コオリガモ



観察記録 オオワシ



風蓮湖動植物調査 観察記録 タンチョウ(幼鳥・成長)



観察記録 コチドリ・キョウジョシギ

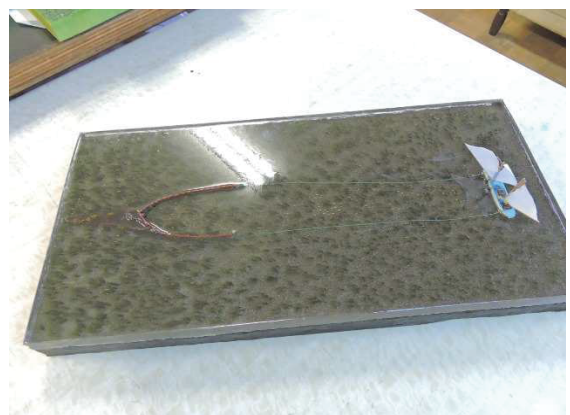
1-2-3-09					
分類	1-2-3 世代共通-芸術文化分野	担当課	郷土資料館		
推進目標	ふるさとの歴史・自然・文化財への理解を深める事業を実施し、町民の愛郷心を高めます。				
事業名	郷土資料の収集・整理・保存・調査研究				
事業内容・目的	所蔵資料のうち、未整理や未分類、調査研究が不十分なものに対して、資料基本台帳のデジタルデータベース化と同時進行で整理などを実施するとともに、次世代に継承しなければならない郷土資料を収集します。				
評価指標	1. 資料基本台帳登録資料数				
備考	※平成29年4月1日現在総資料数18, 803点(平成17～28年度実績3, 514点)				
年度	H26	H27	H28	H29	H30
実施計画	○	○	○	○	○
目標値1	200	200	200	200	200
実績1	266	410	238		
決算額	－	－	－		
評価	A	A	A		

平成28年度実績

1. 資料基本台帳登録資料数-238点（豊原分館、寄贈資料分-計測・注記・写真撮影）
2. 資料整理-加賀家文書等資料（アイヌ民族・生活資料）-553点（計測・写真撮影）
2. 資料の寄贈・収集・作成
 - ①寄贈資料数-497点(自然-1点、生活2-108点、文書資料-388点)
 - ②作成資料数-3点(床丹1チャシ跡壕土層剥ぎ取り-1点（展示公開済）、別海町の漁業（打瀬船漁編）ジオラマ-1点（平成29年度も継続）、簡易軌道風蓮線奥行臼停留所ジオラマリニューアル（平成29年度も継続）-1点



②床丹1チャシ跡壕土層剥ぎ取り



②別海町の漁業(打瀬船漁編)ジオラマ



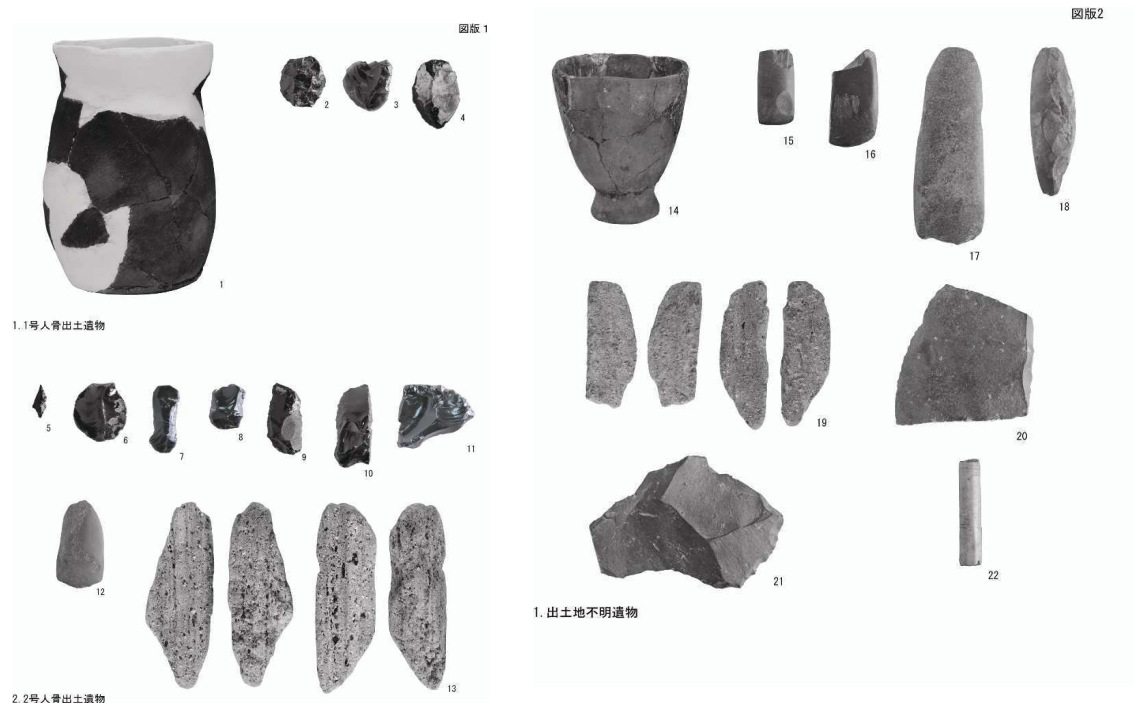
②簡易軌道風蓮線奥行臼停留所ジオラマリニューアル

1-2-3-10						
分類	1-2-3 世代共通-芸術文化分野			担当課	郷土資料館	
推進目標	ふるさとの歴史・自然・文化財への理解を深める事業を実施し、町民の愛郷心を高めます。					
事業名	歴史や自然に関する調査研究					
事業内容・目的	町の歴史・自然に関する調査研究を計画的に進め、知られざる史実を掘り起こし、教育普及活動を通して、町民に広く公表します。					
評価指標	1. 調査件数					
備考						
年度	H26	H27	H28	H29	H30	
実施計画	○	○	○	○	○	
目標値1	2	2	2	2	2	
実績1	3	5	5			
決算額	5,454千円	34千円	71千円			
評価	A	A	A			

平成28年度実績

1. 調査件数-5件

- ①歴史-加賀家文書等資料調査（北海道立文書館・白老町仙台藩元陣屋資料館）
同年代の文献・類似資料の調査を行った。平成29年度以降も継続。
- ②歴史-西春別2遺跡（昭和56年-1956）出土資料の調査（当館所蔵資料）
未整理、未発表であった同遺跡の出土遺物の実測・写真撮影等を行った。
平成29年度継続調査し論文化し発表予定。
- ③歴史-古地図調査（当館所蔵資料）
調査結果や概要を企画展「地図で見るべつかい」で公表した。
- ④自然-野付半島地形発達史調査（国立研究開発法人産業技術総合研究所との共同調査）
調査は、平成29年度までの3ヶ年。調査中間報告をふるさと講座で行った。
- ⑤自然-風蓮湖周辺の動植物調査（町郷土研究会と協同調査）
調査11年目、平成29年度も継続。



②歴史-西春別2遺跡出土資料の調査

1-2-3-11					
分類	1-2-3 世代共通-芸術文化分野		担当課	郷土資料館	
推進目標	ふるさとの歴史・自然・文化財への理解を深める事業を実施し、町民の愛郷心を高めます。				
事業名	ふるさと講座				
事業内容・目的	町の歴史や自然に関する講座を開設し、ふるさと別海への愛郷心の高揚を図ります。				
評価指標	1. 受講者の満足度（アンケートによる）				
備考					
年度	H26	H27	H28	H29	H30
実施計画	○	○	○	○	○
目標値1	80%	80%	80%	80%	80%
実績1	92%	93%	87%		
決算額	77千円	63千円	63千円		
評価	A	A	A		

平成28年度実績

1. 受講者の満足度-87%（アンケート回答60人）

歴史系②については、開館した豊原分館の根釧パイロットファーム開拓資料室を活用したもので、町の基幹産業である農業の歴史に対する理解を深めることが出来、大変好評でありました。特別版①は、調査研究ため来町している研究者の協力もあり内容の充実した講座となりました。

自然系	期 日	場 所	内 容	受講者数
①	5月7日	野付半島	「シギ・チドリ観察会」 講師：別海町立野付中学校 校長 藤井薫氏	12人
②	12月5日	野付半島	「初冬の野鳥観察会～ ユキホオジロを観察しよう！」 講師：別海町立野付中学校 校長 藤井薫氏	悪天中止
③	2月18日	風蓮湖	「オジロワシ・オオワシ観察会」 講師：別海町立野付中学校 校長 藤井薫氏	15人
歴史系	期 日	場 所	内 容	受講者数
①	4月24日	野付半島	「江戸時代のノツケ～ 野付通行屋・番屋跡遺跡～」 講師：郷土資料館 主幹 石渡一人	58人
②	6月18日	豊原分館	「根釧パイロットファーム60年を振り返る」 講師：根釧パイロットファーム開拓資料館 運営委員会 委員長 青野春樹 氏	10人
③	9月24日	奥行	「明治から昭和の交通の要所 奥行地区文化財を巡る」 講師：教育委員会生涯学習課文化財担当 主査 戸田博史	14人
④	10月16日	野付半島	「擦文時代～アイヌ時代遺跡巡り～オン ネニクルの森を歩こう～」 講師：郷土資料館 主幹 石渡一人	27人
特別版	期 日	場 所	内 容	受講者数
①	10月8日	野付半島	「野付半島の成り立ちを探る！」 講師：国立研究開発法人産業技術総合研究 所 七山太氏・渡辺和明氏 「北海道のジオサイト地質100選」 講師：明治コンサルタント株式会社 重野聖之氏	21人

参加者の感想（アンケートから）

自然系①

・天候もあったが、多くの鳥を見れた。野付半島は本当に知らない多くの鳥の生息を感じたので、今後も実施願いたい。
・くわしく楽しいお話を聞かせてもらえたので、とても楽しかったです。また、参加したいです。

自然系③

・野鳥観察は瞬時をとらえないといけないので、当日の天候・タイミングと企画やご案内が難しいと思います。とても親切に和やかな雰囲気の中で、楽しいひと時を過ごさせて頂きました。

歴史系①

・町民ですが、身近にありながらも全く知らない歴史を知ることが出来、良かったです。何か体験なども含めると尚中身を楽しめるのではと思いました。
・近くに住んでいたも、全然知らない自分にビックリ。たくさんの遺跡の話聞いて嬉しかったです。
・普段、野付半島まで来ることがないので参加できて良かったです。野付半島に人が住んでいたことなどの歴史を知ることができ、また、鹿がとても増えていることなど色々なことを学べて貴重な体験となりました。

歴史系③

・近くなので何度か来てみているが、説明を聞くと、また、違った発見がありとても楽しかった。
・子どもたちにこそ聞かせたいとおもいました。

歴史系④

・知床には数回来たことがありますが、野付半島にははじめて来ました。普段が入れない場所まで行くことができ、とても貴重な経験をさせていただき、ありがとうございました。
・ネイチャーツアーでしか行くことが出来ない貴重な場所に行けて良かった。結構距離があるけれど、昼食を食べた場所立ち枯れの木や倒木が沢山あって別の時間帯（夕方など）にも行ってみたいと思いました。ふつうのガイドツアーでも行けるようになってほしい。アイヌの堀が深くてびっくりしました。

特別版①

・実際に地層を見ながら解説を聞いたので、半島のでき方がよくわかりました。来年も講演とツアーを実施して頂きたいと思います。
・とてもおもしろかった。最新の情報をありがとうございました。フィールドワークも大変良かったです。地層の見かたや考え方など勉強になりました。野付半島はからいろいろ考えることの大切さを知りました。



自然系①(左) 自然系③(中央) 歴史系①(右)



歴史系②(左) 歴史系③(中央) 特別版①(右)

1-2-3-12					
分類	1-2-3 世代共通-芸術文化分野		担当課	郷土資料館	
推進目標	ふるさとの歴史・自然・文化財への理解を深める事業を実施し、町民の愛郷心を高めます。				
事業名	加賀家文書歴史講座				
事業内容・目的	加賀家文書を中心とした近世江戸時代に関する講座を開設し、加賀家文書に対する理解を深めます。				
評価指標	1. 受講者の満足度（アンケートによる）				
備考					
年度	H26	H27	H28	H29	H30
実施計画	○	○	○	○	○
目標値1	80%	80%	80%	80%	80%
実績1	83%	－	－		
決算額	－	－	－		
評価	A	C	C		

平成28年度実績

1. 受講者の満足度

平成29年2月12日（日）午前10時～12時「加賀家文書等資料～文書以外の資料について～」の内容で実施予定でしたが、参加者無のため中止としました。
今後、内容など精査の上実施を検討したい。



1-2-3-13					
分類	1-2-3 世代共通-芸術文化分野	担当課	郷土資料館		
推進目標	ふるさとの歴史・自然・文化財への理解を深める事業を実施し、町民の愛郷心を高めます。				
事業名	特別展・企画展				
事業内容・目的	調査研究の成果の公表及び所蔵されている資料を広く展示公開し、町の歴史や自然をより深く理解するための特別展・企画展を実施します。				
評価指標	1. 見学者の満足度（アンケートによる）				
備考					
年度	H26	H27	H28	H29	H30
実施計画	○	○	○	○	○
目標値1	80%	80%	80%	80%	80%
実績1	87%	83%	82%		
決算額	-	-	71千円		
評価	B	A	A		

平成28年度実績

1. 見学者の満足度-82%（アンケート回答4人）
企画展「地図で見るべつかい」は、所蔵資料の昭和初期から40年代の地図や市街地図を中心に町の移り変わりを紹介しました。市街図では、かつての住宅の位置や商店など懐かしい思い出が蘇ったようです。その他、2つの巡回展は、冬期間のため暖房設備の整備された図書館にて実施し、多くの方の目の触れるところとなりました。
2. その他
新たな取り組みとして、過去に加賀家文書館で実施した特別展リバイバル展示を行いました。常設展示以外の多くの情報を提供出来たものとなりました。

期 日	場 所	内 容	入館者数
7月22日 ～9月30日	郷土資料館	企画展「地図で見るべつかい」	249人
1月11日 ～18日	図書館	巡回展「1946年ソ連占領下の北方領土「日ロ混住時代の記憶」（根室振興局地域政策部北方領土対策課共催）	集計・アンケート無
3月3日 ～16日	図書館	巡回展「釧路・根室の簡易軌道」（釧路市立博物館共催）	集計・アンケート無

加賀家文書館特別展リバイバル展示

期 日	場 所	内 容	入館者数
6月3日 ～7月31日	加賀家文書館	絵本雑録記～加賀伝蔵が見た風景～（平成15年度第3回加賀家文書館特別展で実施）	135人
8月1日 ～9月30日	加賀家文書館	近世の別海を探索Ⅰ～ニシベツ・ベツカイ篇（平成20年度第6回加賀家文書館特別展で実施）	220人
10月1日 ～11月30日	加賀家文書館	近世の別海を探索Ⅱ～海岸線篇（平成21年度第7回加賀家文書館特別展で実施）	191人
12月1日 ～1月31日	加賀家文書館	近世の別海を探索Ⅲ～野付半島篇（平成22年度第8回加賀家文書館特別展で実施）	40人
2月1日 ～3月31日	加賀家文書館	西別川の献上鮭（平成23年度第9回加賀家文書館特別展で実施）	225人



左・企画展「地図で見るべつかい」 中央・巡回展「1946年ソ連占領下の北方領土「日ロ混住時代の記憶」
右・巡回展「釧路・根室の簡易軌道」

1-2-3-14					
分類	1-2-3 世代共通-芸術文化分野		担当課	郷土資料館	
推進目標	ふるさとの歴史・自然・文化財への理解を深める事業を実施し、町民の愛郷心を高めます。				
事業名	郷土学習出前講座				
事業内容・目的	学校・各種団体の要望に応じて、郷土に対する理解を深めるための講座を開設します。				
評価指標	1. 受講者の満足度（アンケートによる）				
備考					
年度	H26	H27	H28	H29	H30
実施計画	○	○	○	○	○
目標値1	80%	80%	80%	80%	80%
実績1	100%	100%	100%		
決算額	-	-	-		
評価	B	A	A		

平成28年度実績

1. 受講者の満足度-100%（アンケート回答1団体）

月 日	事業名とその内容	受講者数	担当職員
4月26日	上春別小学校6年生社会科授業 「大昔の別海」「古代の装飾品勾玉づくり」	8	石渡主幹
4月30日	北海道考古学会2016年度研究大会（登別市） 「交通の要所-野付通行屋跡遺跡と史跡奥行臼駅通所」	200	石渡主幹
7月12日	デイサービスセンターひだまり（別海） 「昔の映像から見る別海町」（地域回想法事業として）	35	石渡主幹
10月3日	民生委員研修会（別海） 「野付通行屋跡遺跡-幕末の交通の要所、国後島へ渡るための中継点として-」「地域回想法事業の取り組みについて」	5	石渡主幹
11月10日	上春別中学校2年生 「アイヌ文化・パイロットファームについて」	12	石渡主幹
11月26日	宮舞町内会 「古写真から見る別海市街」（地域回想法事業として）	20	石渡主幹
3月4日	西公民館体験塾 「化石のレプリカづくり」	12	石渡主幹
3月6日	野付小学校3年生 「昔の道具と暮らし」（講話と道具の体験指導）	13	石渡主幹 沼田事務員

受講者の感想（アンケートから）

上春別小学校6年生社会科授業「大昔の別海」「古代の装飾品勾玉づくり」より
 ちょうど教科書で縄文・弥生時代のことを学習したばかりで、自分たちの地域はどうだったんだろうかと関心があった。わかりやすいお話のおかげで、子どもたちも理解しやすかったと思います。映像を見たり実際の土器を見たりさわったりすることで、その時代をより理解することができました。まが玉作りは、子どもたちも大喜びで、みんな夢中になって取り組んでいました。



上春別中学校6年生社会科授業「大昔の別海」
「古代の装飾品勾玉づくり」



野付小学校3年生社会科授業
「昔の道具とくらし せんべい焼き体験」

1-2-3-15					
分類	1-2-3 世代共通-芸術文化分野		担当課	郷土資料館	
推進目標	ふるさとの歴史・自然・文化財への理解を深める事業を実施し、町民の愛郷心を高めます。				
事業名	出前移動展				
事業内容・目的	これまでに実施した特別展のパネル資料などを学校・各種団体の希望に応じて貸出し、移動展を実施することにより、町の歴史や自然を身近に感じてもらいます。				
評価指標	1. 見学者の満足度（アンケートによる）				
備考					
年度	H26	H27	H28	H29	H30
実施計画	○	○	○	○	○
目標値1	80%	80%	80%	80%	80%
実績1	－	－			
決算額	－	－	－		
評価	C	A	A		

平成28年度実績

1. 見学者の満足度

会場の都合により、アンケート用紙ではなく、大型付箋に感想を書いていただき、コルクボードに貼り付けていただきました。ジオラマの完成度の高さや身近なアイヌ文化の遺跡について良くわかるとの評価を得ました。

期 間	事業名と内容	備 考
9月20日 ～11月3日	中央公民館フリーギャラリー 「アイヌ文化を探索・床丹1チャシ跡発掘成果展」	解説パネル5枚 ジオラマ1台 壕土層剥ぎ取り1台
10月19日 ～11月18日	上春別中学校2階 「別海町の農業の変遷をたどるジオラマ展」	ジオラマ3台
11月4日 ～30日	東公民館ロビー 「アイヌ文化を探索・床丹1チャシ跡発掘成果展」	解説パネル5枚 ジオラマ1台 壕土層剥ぎ取り1台
1月8日	ジオフェスティバル・In・KUSHIRO（釧路市遊学館） 「マンモスゾウがいたころ」・「津波堆積物」	解説パネル3枚 臼歯化石3個・ジオラマ1台 津波堆積物剥ぎ取り1台
1月16日 ～3月16日	西公民館ロビー 「アイヌ文化を探索・床丹1チャシ跡発掘成果展」	解説パネル5枚 ジオラマ1台 壕土層剥ぎ取り1台
3月12日	北方領土遺産発掘・継承事業報告会セミナー（道立北方四島交流センターニホロ） 「知られざる幕末会津藩北辺防衛の歴史」	解説パネル16枚 古文書資料3点

見学者の感想（大型付箋による）「アイヌ文化を探索・床丹1チャシ跡発掘成果展」

・自分が生活しているこの地で、昔、アイヌの人々がどのような暮らしをして生きていたのかこのジオラマを観て感慨深い思いです。

・少年時代海水浴や貝類（ホッキ・アサリ・ホタテ）採り、遊んだ海岸のすぐ側にこの様な遺跡が有ったとは驚きです。先人の生活はどんな様子だったのでしょうか。想像すると夢がドンドン膨らんで来ます。砦（チャシ）を発見され、長い年月発掘作業を続けられる研究者の皆さんのご苦労に頭が下がります。私もこの様な立派な遺産（跡）の近くで生活出来る喜びを感じ郷土を愛し心豊かにこれから暮らしてまいります。



「アイヌ文化を探索・床丹1チャシ跡発掘成果展」(中央公民館)

1-2-3-16					
分類	1-2-3 世代共通-芸術文化分野		担当課	郷土資料館	
推進目標	ふるさとの歴史・自然・文化財への理解を深める事業を実施し、町民の愛郷心を高めます。				
事業名	資料の有効的活用のための貸出				
事業内容・目的	郷土資料の有効的活用を図るため、可能な限り貸出を行い、郷土学習に役立てます。				
評価指標	1. 利用者の満足度（アンケートによる）				
備考					
年度	H26	H27	H28	H29	H30
実施計画	○	○	○	○	○
目標値1	80%	80%	80%	80%	80%
実績1	－	100%	－		
決算額	－	－	－		
評価	B	A	A		

平成28年度実績

1. 利用者の満足度（アンケート回答無）

関係機関や各団体の要望に応じての貸出であるため、件数については流動的であります。さらなる有効的活用のための貸出を行うためには、資料基本台帳の整備及び公開が急務であります。

期 間	内 容	貸出資料
5月7日	東公民館 「子どもまつり」のため	せんべい焼き器-5点
5月8日	中央公民館 「子どもまつり」のため	せんべい焼き器-5点
5月22日	役場建設水道部 「地籍調査用務」のため（殖民地画割図）	文書資料-15点
7月26日 ～8月25日	北海道立文書館 平成28年度前期企画展 「歴鉄！ほっかいどう～トロッコから新幹線まで」の中での殖民軌道の紹介のため	写真資料-2点
8月7日	NHKBSプレミアム 「六角精児の呑み鉄本線日本旅 夏・根室本線（花咲線）を呑む」での殖民軌道の紹介のため	写真ネガ-1点
10月25日 ～1月31日	釧路市立博物館 企画展「釧路・根室の簡易軌道」展示資料として	文書資料等-7点
11月22日 ～25日	東公民館主催事業 「中学生と長寿会の交流会」のため	炭火アイロンほか-4点
2月9日	札幌テレビ放送株式会社 「どさんこワイド北方領土特集番組」に伴う近世幕末の古文書資料の紹介として	加賀家文書資料-1点
3月26日	釧路市立博物館 企画展「釧路・根室の簡易軌道」冊子刊行掲載資料として	文書資料-2点

1-2-3-17					
分類	1-2-3 世代共通-芸術文化分野		担当課	郷土資料館	
推進目標	ふるさとの歴史・自然・文化財への理解を深める事業を実施し、町民の愛郷心を高めます。				
事業名	郷土学習推進に関わる刊行物の作成				
事業内容・目的	郷土学習推進のために町の歴史や自然、郷土資料に関わる調査・研究の成果を広く紹介するために刊行物を計画的に作成し、ふるさと別海への愛郷心の高揚を図ります。				
評価指標	1. 作成件数				
備考					
年度	H26	H27	H28	H29	H30
実施計画	○	○	○	○	○
目標値1	1	1	1	1	1
実績1	2	1	1		
決算額	640千円	52千円	330千円		
評価	A	A	A		

平成28年度実績

『別海町郷土資料館所蔵資料目録第3集加賀家文書等資料目録Ⅲ』（500部）の作成。
--



『別海町郷土資料館所蔵資料目録第3集加賀家文書等資料目録Ⅲ』

2-2-2-17					
分類	2-2-2 生涯各期-青少年期		担当課	郷土資料館	
推進目標	魅力ある様々な体験的学習活動を展開するとともに、他地域・異学年交流を充実します。				
事業名	郷土資料館サマー・ウインタースクール				
事業内容・目的	郷土の歴史や自然を理解する心を持たせるとともに、21世紀の別海町の未来を探究させる心を育てます。（夏休み・冬休み中）				
評価指標	1. 受講者の満足度（アンケートによる）				
備考					
年度	H26	H27	H28	H29	H30
実施計画	○	○	○	○	○
目標値2	80%	80%	80%	80%	80%
実績2	99%	90%	87%		
決算額	20千円	20千円	20千円		
評価	A	A	A		

平成28年度実績

1. 受講者の満足度-87%（アンケート回答29人）
ものの作りを通して別海の歴史を知ることが出来るなど大変好評でした。

サマースクール

期 日	場 所	内 容	受講者数
8月1日・2日	郷土資料館	「むかし・むかしのべつかい〜お話と勾玉づくり」 講師 別海町郷土資料館 主幹 石渡一人	19人（内保護者3人）

ウインタースクール

期 日	場 所	内 容	受講者数
1月13日 午前・午後	郷土資料館	「化石レプリカづくり」 講師 別海町郷土資料館 主幹 石渡一人	13人（内保護者3人）

参加者の感想（アンケートから）

○サマースクール

- ・たしか、10年間ほど続いているということなので、続けてくださっている事にかんしゃできるように大切にしていきたいと思いました。こうゆうきかいありがとうございました。また、たのしみにしている方がたのために続けてください。おうえんしています。
- ・形を作るのが好みでできるのがとても楽しかった。根気のいる作業でしたが、あっという間のひとときで、楽しかったです。どうもありがとうございました。

○ウインタースクール・

- ・ 以前は、アンモナイトのレプリカだけだったので、マンモスの臼歯まで作れたのでよかったです。しかも、色までぬることができて、子供も私も見中になってしまいました。ありがとうございました。
- ・ マンモスの歯を初めてみたりレプリカをつくった。マンモスの歯に似せてつくるのがむずかしかった。けっこううまくできた。
- ・ 色を見本のようにぬるのがむずかしかった。日本に12本しかないマンモスの歯が野付で3本も見付かったなどなど興味深い話を聞けました。



←サマースクール

ウインタースクール→



2-4-3-03					
分類	2-4-3 生涯各期-高齢期		担当課	郷土資料館	
推進目標	ふるさとの歴史・自然・文化財への理解を深める事業を実施し、町民の愛郷心を高めます。				
事業名	所蔵資料を活用した地域回想法事業				
事業内容・目的	認知症を有する高齢者やその予備軍に対して、所蔵資料を活用した地域回想法への取組を目指す。				
評価指標	1. 進捗状況				
備考					
年度	H26	H27	H28	H29	H30
実施計画	○	○	○	○	○
目標1	-	-	-		
評価	C	B	B		
平成28年度実績					
1. 町内デイサービス、民生委員研修会での出前講座による試験段階の実施に留まった。本格的実施に向けた体制作りや関係部局との連携が今後の課題となります。					
7月12日	デイサービスセンターひだまり（別海） 「昔の映像から見る別海町」（地域回想法事業として）			35	石渡主幹
10月3日	民生委員研修会（別海） 「地域回想法事業の取り組みについて」			5	石渡主幹



ディサービスセンターひだまり「昔の映像から見る別海町」

3-4-1-01						
分類	3-4-1 施設・機関-郷土資料館		担当課	郷土資料館		
推進目標	郷土資料館の整備・充実を図り、文化遺産（郷土資料）の継承に努めます。					
事業名	郷土資料館の建設準備					
事業内容・目的	老朽化した郷土資料館の建設準備を進めます。					
備考						
実施計画	H21					
	H22					
	H23					
	H24					
	H25					
	H26	調査（類似施設実態調査）				
	H27	調査・基本構想（活動・展示・施設・運営）作成				
	H28	基本構想（活動・展示・施設・運営）作成				
	H29	基本計画（活動・展示・施設・運営）作成				
	H30	基本計画（活動・展示・施設・運営）作成				
年度	H26	H27	H28	H29	H30	
決算額						
評価	○	○	○			

平成28年度実績

現時点では、資料整理や調査研究中心の作業を進めている。第7次別海町総合開発計画に計画出来るよう準備を進める。



郷土資料館 外観(左) 展示室(考古コーナー)(右)

3-4-1-02					
分類	3-4-1 施設・機関-郷土資料館	担当課	郷土資料館		
推進目標	郷土資料館の整備・充実を図り、文化遺産（郷土資料）の継承に努めます。				
事業名	収蔵展示室の確保				
事業内容・目的	収蔵資料の適切な保存や今後の郷土資料収集計画などを念頭に置きながら、廃校校舎等を活用した収蔵展示施設を確保し、文化遺産（郷土資料）の保存を図ります。				
備考					
実施計画	H21	場所の選定			
	H22	資料の移設（旧豊原小学校）			
	H23	資料の移設			
	H24	資料の移設・展示作業			
	H25	資料の移設・展示作業			
	H26	展示作業			
	H27	展示作業			
	H28	豊原分館として開館（展示内容の充実・資料整理は、継続する。）			
	H29				
	H30				
年度	H26	H27	H28	H29	H30
決算額	249千円	16千円	-		
評価	○	○	○		

平成28年度実績

1. 資料整理（計測・写真撮影・台帳登録）-114点



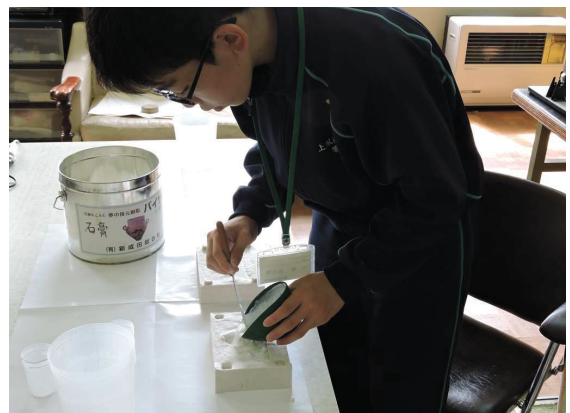
豊原分館根釧パイロットファーム資料室パネル展示状況



郷土資料館所蔵資料収蔵展示状況 農業資料(左)・生活資料(右)

その他の事業

事業名	内容・実施時期など
学校対応関係	●職場体験（8月24日～26日） 上風連中学校2年男子1名 ①実施内容-職務の内容について、展示物の制作（マンモスゾウ臼歯化石・勾玉）
道町機関対応関係	●別海町教育委員会生涯学習課文化財担当 ①埋蔵文化財包蔵地確認調査（カッコはヶ所） 5月16日（4）、5月18日（4）、5月24日（1）、6月7日（1） 7月11日（1）、11月21日（3） ②史跡奥行臼駅逦所整備委員会等 （7月15日、10月31日、2月27日、3月23日）
	●根室振興局地域政策部北方領土対策課 北方領土遺産調査検討会議（11月27日、3月12日）
	●町産業振興部商工観光課プロモーションフィルム撮影（豊原分館）（9月21日）
研究機関等対応関係	●道東コクガンネットワーク 一斉調査（4月9日、11月19日、1月23日）
	●（株）DNPメディアクリエイト 古写真調査 （9月8日）
報道機関対応関係	●冊子刊行、資料展示、講座同行等に伴う取材6回 北海道新聞（2）・釧路新聞（1）・総合企画（1）・北海道文化放送（1）、札幌テレビ放送（1）



職場体験上風連中学校2年男子1名 マンモスゾウ臼歯化石レプリカ制作